

2022年度 第4回定例理事会議事録

日時:2022年6月16日 13:30-15:30

場所:ピアマリン1階 日本人会ミーティングルーム

会議出席者:(理事) 権田、武石、羽賀、スミス、堀、野口、井上、パサワー、八巻、山口、須永、
メイヤー、渡辺た、

※リモート参加 青木、佐藤、金澤

(監事) 栗田、渡辺な

欠席: 藤田、 傍聴: 事務局2名

議題:

1. 活動報告

1-1.教育部(権田部長)

- ・学校理事会報告

生徒数について、全日は一名増加、補習校は増減がなかった。

現在グアムではマスクの着用は義務ではなくなった。しかし、運動会前に伴い、細心の注意を払う必要がある為、6月19日の運動会までは、引き続きマスク着用とするが、その後は、強制はせず、各家庭の判断に任せる。しかしながら、今後も密になる状況がある場合には、着用を推奨することとなった。

- ・チャリティーゴルフの進捗状況

参加者の集まりが芳しくない為、今一度参加募集等を行う。

その他の準備は順調に進んでいる。

- ・6月23日に日本人学校の会計監査が行われる予定。その際にPTA分も含めて監査を行う。

1-2.青年部(武石部長)

- ・6月14日秋祭り実行委員会の報告

情報はSlackで共有する。

秋祭りのテーマ及びそれに伴う規模感を決める必要がある。

毎月第二水曜日に実行委員会を実施する。

1-3.文化部(羽賀部長)

- ・アート&クラフトの開催について

アート&クラフトは10月30日開催予定で出展希望団体を募り、状況を見て最終日程を

決める予定。仮に 10 月 30 日に開催となった場合、当日は日本人学校の学芸会も開催される為、それに合わせて時間調整を行う。

アート&クラフトは出展物を準備して頂くのにも時間が掛かる為、なるべく早くテーマを決める必要がある。次回の理事会でテーマを発表して承認伺いを立てたい。

<質疑応答・意見>

- ▶ 10 月 30 日はハロウィンイベントも開催予定。学芸会とハロウィンイベントの同日開催は子供たちの負荷が大きいのでは？
- ▶ 衣装の準備等もある為、学芸会とハロウィンイベントの同日開催は保護者の方への負担も大きい？
- ▶ アート&クラフトには日本人学校の子供はほぼ参加しないが、例年は人の出入りも激しく、非常に忙しいイベントである。
- ▶ 秋祭りアート&クラフトの熱量には近いものがある。二つのイベントは少しでも日程をあけた方がよいのでは？

→上記の意見を勘案して、アート&クラフトとハロウィンイベントの日程は 10/22,23, 11/5,6 の 4 日を候補日として再検討を行う。

(ハロウィンイベントはなるべく 10 月に開催したい。)

あくまで第一候補は秋開催であるが、アート&クラフトの開催日は 3 月も選択肢として残しておく。

・慰霊公園清掃活動について

集合・解散時間を例年より早く設定した。

理事会メンバーで参加できない方は事前に連絡願いたい。

・寄付金のお願いについて

各社への寄付のお願いは秋祭り、アート&クラフト、50 周年記念イベント分をまとめて行うことを検討している。前回の秋祭り時の寄付募集金額に 10%上乗せして金額設定を行い、集まった金額を、秋祭りに 90%、アート&クラフトに 5%、50 周年記念イベントに 5%といった形で自動的に振り分けたい。

上記はあくまで提案であるので、次回の理事会で意見を募りたい。

<質疑応答・意見>

- ▶ 税金の申請上、寄付金の使途によっては控除の申請対象とできない場合がある為、このような問題をクリアにする必要がある。
- ▶ 各社の決裁権限規定も考慮して、金額設定は前回の秋祭り時と同額にするのも一案である。

1-4. 渉外広報部(パサワ一部長)

- ・リニューアル HP について
バックアップ作業が完了した。
広告バナーの申し込みがない為、理事の方の企業からも募集したい。

<質疑応答・意見>

- 広告バナーとして秋祭りの日程を掲載することは可能か？
→秋祭りのコーナーに今年の日程を掲載する。
- 商工部からインスタとFacebook アカウントの引継ぎを行いたい。SNS と連動させた方が活動の幅も広がると思われる。

1-5. 総務部(堀部長)

- ・会費徴収について
個人会員から法人会員に戻して下さった企業もあるが、法人会員から個人会員となった企業もある。全体的に見ると法人会員は減少傾向。
一部規模が大きい企業からの会費も集まっていない為、全体的な会費徴収状況としては遅れ気味である。
- ・会員証の発行について
会員証の印刷が完了した。会員名等は手書きで行い、有効期限も記載する。

<質疑応答・意見>

- 文科省から派遣されている先生方には家族も含めて個人会員として入会を推奨すべき。
※原則としては入会することになっていたはずである。
- ホームページ上に会員名簿は掲載されるのか？
→プライバシーの問題から企業名と代表者名のみが掲載される。
会員名簿は会員に向けて PDF で配信する。

1-6. 会計部(八巻部長)

- ・2022 年度予算実績について説明。

1-7. 50周年記念事業(野口部長)

・アンケートの集計結果について説明

<質疑応答>

- ▶ 回答数が少ないように感じるが、どの位の数の方を対象としてアンケートを実施したのか？
→法人会員、個人会員への全体メールとして配信した為、配信先は約 200。
- ▶ 途中まで Google Forms の設定に不具合があった為、回答することができなかった。
→リマインドメールを流して、再集計を行う。
- ▶ アンケートの内容は素晴らしいが、回答数が少なかったことも冷静に受け止めるべきでは？
※回答数が少なかったから記念事業をやめるべきという意味ではなく、少なかったからこそ
今後は日本人会の活動により興味をもってもらおうといったテーマや想いを込めるべき。
- ▶ アンケートの回答数が少なかったからこそ、50周年記念事業をきっかけとして日本人会の
活動に興味を持ってもらえるように活動すべきという考え方もできる。
- ▶ 記念式典を秋祭りと同時に開催した場合、台風などで中止となってしまうリスクがある。
記念式典を秋祭りの前夜祭や後夜祭としてホテル等で実施する場合は、台風で秋祭りが中
止となっても、その為に集めた商品や飲み物を利用出来る機会になるので、もし記念式典を
実施するのであれば、前後夜祭での実施も検討して頂きたい。
- ▶ 過去にグアムの発展に貢献した方の表彰を行うのか？それとも新会員を発掘するのか？
といったテーマの設定によって、式典の方向性も変わってくる。

2.その他

- ・日本人の若い世代にグアムに住んでいることを誇りに思ってもらえるような活動を行って
いけたらと思う。
- ・今後の理事会の活動を通して、日本人学校全日制と補習校の違いを伝えていきたい。

3.総括(青木会長)

- 和太鼓の会をはじめ、各会の方が活動を再開されている。
- 日本人会も来週末にチャリティーゴルフを開催する。
- 今後徐々に活動を再開していきたい。

以上